



新地発電所全景



新地発電所遠景

～地域と共に育むエネルギー～

相馬共同火力発電株式会社 新地発電所の紹介

相馬工業用水をお使いいただいている、相馬共同火力発電株式会社 新地発電所様にお話を伺いました。

御社の概要を教えてください。



新地発電所
ふれあい施設
わくわくランド
キャラクター
「わくたん」

当社は、電源の脱石油化と電気事業広域運営の一翼を担うとともに、福島県が相馬市、新地町と一体になって進めていた相馬地域の総合開発に貢献するため、1981年6月、東北・東京両電力会社の共同出資により設立されました。以来、建設の諸準備を進め、新地発電所1号機、2号機ともに4年の工期を経て1号機が1994年7月、2号機が1995年7月に、それぞれ100万kWの石炭火力として営業運転を開始いたしました。当発電所で発生した電気は、東北・東京両電力会社をとおしてお客さまに届けられます。

工業用水道はどのように使われていますか？



新地発電所では、相馬工業水道より受水した水をタンクに受入れ、不純物を取除いた後に発電機タービンの動力用蒸気や、排煙脱硫装置などの環境設備等で利用しています。

PRをお願いします！



新地発電所1号機は昨年7月に、2号機は今年7月に営業運転30周年を迎えました。これからも地球環境問題への取り組みとして、発電効率の維持・向上、省エネルギーを目指し、社会生活や産業に欠かせない電気を安定してより安く提供することで、地域社会の発展に貢献してまいります。



ふくしま応援！
「ペコ太郎」



【法人概要】

- 法人名 相馬共同火力発電株式会社
- 創立 1981年
- 資本金 1,128億万円
- 従業員 169名
- 所在地 福島県相馬市中村字塚ノ町65番地16
- 事業概要 火力発電による電気の卸供給
- 利用工水 相馬工業用水道